

スニユニユ

シネスコ版

道新 No. 187 大門口、EPC(3-1)際大の学舎 - 函館 駒場 昭和新聞 136枚
 (本編トナへ追加)
 中口新 No. 113 除虫菊の季節 - 広島 外報 (本編トナへ追加)
 高新 No. 222 本編同V. No. 437 37.6. 11
 新愛媛 No. 100

一、スポーツ

1、世界フライ級タイトル戦

東京

内外ボクシングファンの注目を集めて、新鋭野口がタイのポニー・キングピッチに挑む世界フライ級タイトルマッチは、五月三十日東京両国の日大講堂で行われました。

2、快勝したフェアーウイン

——第29回日本ダービー—— 東京

今年のダービーは、売り上げ実に七億円を突破する記録破りの盛況をみせ、折からの小雨をつけて、サラブレッド明け四歳の駿馬三十二頭が一生に一度の栄冠をめざし、好レースを展開しました。

人気のカネツセーキは、ペースメーカーとなって敗退、直線に入ってねばるコレヒサを捉えたフェアーウインが素晴らしい差し足をみせて優勝、賞金八四万円を獲得しましたが、人気のヤマノオーもよく追込み、コレヒサと二着同着という息づまる熱戦でした。

一、紀州路の両陛下

和歌山・岐阜

天皇、皇后両陛下は、五月二十一日、初夏の紀州路へ旅行されました。

天皇陛下にとって紀州は昭和四年、海上からはるかに望まれて以来三十三年ぶりのことで、ことのほか懐しい御様子。那智の滝や潮岬で楽しい旅行を過され、帰途は岐阜の長良川でウ飼を御見物になり、満足げな御様子でした。

アイモ風土記

一、揺らぐ宗門の地

——内職騒動

広島

原爆の町広島。

それはまた、嘉永、安政から明治、大正、昭和へと受け継がれた信仰の町でもあり、安芸門徒で知られる宗門の地でもあったのです。それを裏書きするように、町並みには、シニセの仏壇屋が軒をならべ豪勢な商いを営んでいます。

昔から仏の供養には産を傾けるといわれるだけあって、寺町の復興も早く、西本願寺別院は安芸門徒の表徴として異様な光彩を放っています。人々は今日も有難い高僧の説教に御仏の功德を信じ、あつい信仰に生きています。だが、御仏の教えを説くお寺さんにも時代の風はきびしく、ここでもお寺さんの内職として、このほどぐついでに葬式も引き受けま

す”と看板をかかげました。
 さて、おさまらないのが市内十二軒の葬儀屋さん。勝手にナワ張りを荒されてはと真向こうから反対。とかく宗教の在り方が話題になっている折から仏教と信仰に投じた一石は、大きな波紋を描くことでしょう。